

## プリオン病ブレインバンクプロジェクト

研究分担者： 東京都健康長寿医療センター 村山繁雄

### プリオン病リソース構築 (ブレインバンクプロジェクトとの結合)



### 解説

1. プリオン病疑い例には通常検査に加え、FDG、THK5351PETを施行。FDGでの高度全般性代謝低下、MAOBリガンドTHK5351が、MRI DWI高信号部位へ集積することが、診断に有用であることを報告。
2. 献脳同意を得る努力を行い、今年度経験2例全例の剖検取得。うち1例は搬送剖検。
3. 外部例は搬送剖検1例、固定後脳検索1例で、病理コアとして貢献。